

**REMOTE CONTROL DEVICE**

Patent Number: JP8306097  
Publication date: 1996-11-22  
Inventor(s): OTANI YUJI; OSATANI YOSHITAKA  
Applicant(s): MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD  
Requested Patent: ☐ JP8306097  
Application Number: JP19950109282 19950508  
Priority Number(s):  
IPC Classification: G11B15/02; G11B15/02  
EC Classification:  
Equivalents:

---

**Abstract**

---

**PURPOSE:** To easily set delay of reserved completion time of picture recording when the completion time is changed due to extension of broadcasting time of the program during picture recording or misinputting of the completion time is found before the start of picture recording.

**CONSTITUTION:** When missetting of picture recording completion time is noticed or the programmed broadcasting completion time is delayed after picture recording is started, the listener operates the extension setting section 8. One pushing action of the section 8 is set to delay the picture recording completion time by 15 minutes and hence when one hour extension of the program is scheduled, the change of the picture recording completion time is completed by pushing four times.

---

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-306097

(43) 公開日 平成8年(1996)11月22日

(51) Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
G 1 1 B 15/02	3 2 8		G 1 1 B 15/02	3 2 8 S
	3 4 6			3 4 6 Z

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平7-109282

(22) 出願日 平成7年(1995)5月8日

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 大谷 祐史

大阪府門真市殿島町7番6号 株式会社ニ  
クセルテクノ内

(72) 発明者 他谷 義隆

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器  
産業株式会社内

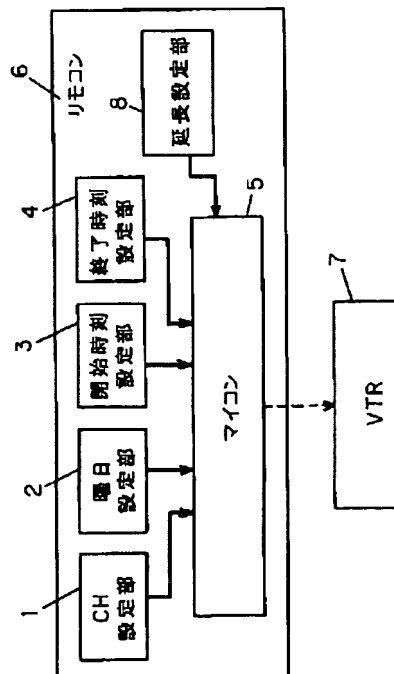
(74) 代理人 弁理士 滝本 智之 (外1名)

(54) 【発明の名称】 リモコン装置

(57) 【要約】

【目的】 録画中の番組の放送時間が延長されて終了時刻が変更された場合や、録画開始前に終了時刻の入力に誤りがあることに気づいた場合において録画予約終了時刻の延長設定を簡単に行うようにする。

【構成】 録画終了時刻の設定に誤りがあることに気づいた場合や、録画が開始されてから番組放送終了時刻が延長された場合には、延長設定部8を操作する。延長設定部8は一回押すと録画終了時刻が15分延長するようになっており、例えば、番組が1時間延長する場合は4回押すと録画終了時刻の変更は完了する。



1

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 録画予約設定可能なリモコン装置であって、録画チャンネルを設定するチャンネル設定部と、録画曜日を設定する曜日設定部と、録画開始時刻を設定する開始時刻設定部と、録画終了時刻を設定する終了時刻設定部とを備え、前記終了時刻設定部で設定した録画終了時刻を延長して設定可能な延長設定部を備えたことを特徴とするリモコン装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、磁気記録再生装置等の被制御装置から離れた位置で被制御装置の動作を制御すると共に、磁気記録再生装置等の予約録画設定に使用して有効なリモコン装置に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】 近年、リモコン装置はオーディオ関連機器や磁気記録再生装置等に使用され、映像又は音声の記録に幅広く使用されている。

【0003】 以下に従来の磁気記録再生装置に付属することのできるリモコン装置について説明する。

【0004】 図 2 は従来のリモコン装置の構成を示すブロック図である。図 2 において、1 は録画チャンネルを設定する CH 設定部、2 は録画曜日を設定する曜日設定部、3 は録画開始時刻を設定する開始時刻設定部、4 は録画終了時刻を設定する終了時刻設定部、5 は上記 1 ～ 4 の各設定部で設定された情報により録画予約信号を発生するマイコン、6 はこれらの構成を備えたリモコンである。7 は被制御装置であるビデオテープレコーダー（以下、VTR と記す）である。

【0005】 以上のように構成された従来のリモコン装置について、以下その動作について説明する。

【0006】 まず、一般的な録画予約の設定方法として、録画予約したい番組のチャンネルを CH 設定部 1 で入力し、また録画曜日を曜日設定部 2 で設定する。そして、録画開始時刻及び終了時刻を開始時刻設定部 3 及び終了時刻設定部 4 で入力する。それぞれ設定されたデータはマイコン 5 を介して VTR 7 へ送信され、録画予約が完了する。

## 【0007】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら上記の従来の構成では、録画中の番組の放送時間が延長されて終了時刻が変更された場合や、録画開始前に終了時刻の入力に誤りがあることに気づいた場合において使用者が終了時刻を変更しようとした時に、設定した録画予約データを一度取り消して、再度予約データを設定し直す必要があり、非常に煩雑であるという問題があった。

【0008】 本発明は上記従来の問題点を解決するもので、簡単に予約終了時刻を変更することができるリモコン装置を提供することを目的とする。

## 【0009】

2

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決するために本発明は、録画予約設定可能なリモコン装置であって、録画チャンネルを設定するチャンネル設定部と、録画曜日を設定する曜日設定部と、録画開始時刻を設定する開始時刻設定部と、録画終了時刻を設定する終了時刻設定部とを備え、終了時刻設定部で設定した録画終了時刻を延長して設定可能な延長設定部を備えたものである。

## 【0010】

【作用】 上記構成により、放送番組の終了時刻が延長された場合においても、延長設定部を操作するだけで簡単に予約終了時刻を変更することができる。

## 【0011】

【実施例】 以下、本発明の一実施例について、図面を参照しながら説明する。

【0012】 図 1 は本実施例のリモコン装置の構成を示すブロック図である。図 1 において、1 は録画チャンネルを設定する CH 設定部、2 は録画曜日を設定する曜日設定部、3 は録画開始時刻を設定する開始時刻設定部、4 は録画終了時刻を設定する終了時刻設定部、5 は上記 1 ～ 4 の各設定部で設定された情報により録画予約信号を発生するマイコン、6 はこれらの構成を備えたリモコンである。7 は被制御装置であるビデオテープレコーダー（以下、VTR と記す）である。8 は延長時間を設定する延長設定部である。

【0013】 以上のように構成された本実施例のリモコン装置について、以下その動作について説明する。

【0014】 まず、一般的な録画予約の設定方法として、録画予約したい番組のチャンネルを CH 設定部 1 で設定し、また録画曜日を曜日設定部 2 で設定する。そして、録画開始時刻及び終了時刻を開始時刻設定部 3 及び終了時刻設定部 4 で設定する。それぞれ設定されたデータはマイコン 5 を介して VTR 7 へ送信され、録画予約が完了する。

【0015】 この時、録画終了時刻の設定に誤りがあることに気づいた場合や、録画が開始されてから番組放送終了時刻が延長された場合には、延長設定部 8 を操作する。延長設定部 8 は一回押すと録画終了時刻が 15 分延長するようになっており、例えば、番組が 1 時間延長する場合は 4 回押すと録画終了時刻の変更は完了する。

【0016】 以上のように本実施例によれば、15 分刻みで録画終了時刻を延長設定可能な延長設定部 8 を設けたため、録画終了時刻の延長が容易に行えるものである。

【0017】 なお、本実施例では延長設定部 8 における 1 回操作する毎の延長時間を 15 分としたがこれに限定されるものではない。

## 【0018】

【発明の効果】 以上のように本発明は、録画チャンネルを設定するチャンネル設定部と、録画曜日を設定する曜

3

日設定部と、録画開始時刻を設定する開始時刻設定部と、録画終了時刻を設定する終了時刻設定部とを備え、終了時刻設定部で設定した録画終了時刻を延長して設定可能な延長設定部を設けることにより、録画中の番組の放送時間が延長されて終了時刻が変更された場合や、録画開始前に終了時刻の入力に誤りがあることに気づいた場合において録画予約終了時刻の延長設定を簡単に行うことができるという優れた効果を有するものである。

【図面の簡単な説明】

\*

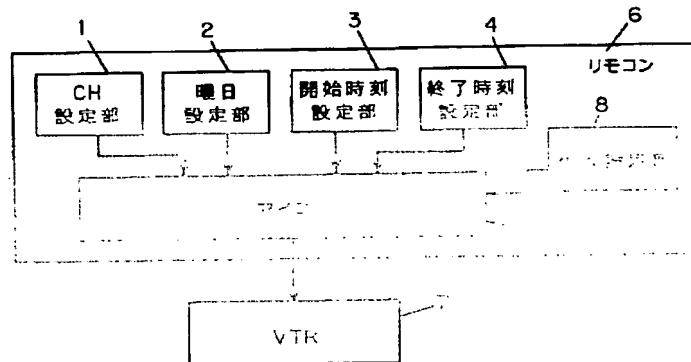
\*【図1】本発明の一実施例におけるリモコン装置の構成を示すブロック図

【図2】従来のリモコン装置の構成を示すブロック図

【符号の説明】

- 1 CH設定部
- 2 曜日設定部
- 3 開始時刻設定部
- 4 終了時刻設定部
- 8 延長設定部

【図1】



【図2】

